

◇熊谷隆一君

○議長（高橋 猛君） 次に、11番、熊谷隆一君の一般質問を許可いたします。熊谷隆一君、登壇願います。

（11番 熊谷隆一君 登壇）

○11番（熊谷隆一君） 通告によりまして一般質問をいたします。

町有バスの更新計画がおありになるかという内容でお尋ねいたします。

町は、平成16年11月の新町誕生以来、町民の融和を図りながら、職員定数の見直し、公共施設の再編、学校統合など行政の効率化も進めてまいりました。その結果、今定例会に上程されている平成26年度決算報告にあるように、財政の健全化が進んでいると理解するものであります。

町所有の各種車両につきましては年次計画で更新されているようですが、町のバスについては合併前のそれぞれの車両を使い続けていることから老朽化が進んでおり、特にことしの夏は暑かったこともあり、エアコンの故障など運行に苦慮したこともあったと伺っております。

これまで、バスの更新につきましては、スクールバスの充実を優先させてきたということは十分理解しております。ことしの夏休み明けの学校便りでも、野球部の全県大会での全校応援の際も、町のスクールバスが連なって駐車している写真を載せて、学校側から町の教育施策の充実を保護者に説明しながら感謝の言葉も述べられていました。スクールバスと違う私が言う町のバスは、町民の福祉向上と行政サービスのために今後も必要であると思っております。その更新計画について伺います。

○議長（高橋 猛君） 答弁を求めます。町長、登壇願います。

（町長 松田知己君 登壇）

○町長（松田知己君） ただいまのご質問にお答えいたします。

現在の町のバス保有状況は、合併前から引き続き使用している3台と使用目的がスポーツ振興に限定した1台の計4台で、各種団体の要望等に対応しております。

乗車定員ですが、ラベンダー号は34人乗り、湧ちゃん号と雁の里号は41人乗り、スポーツ振興号、別名宝くじ号とも申しますが28人乗りとなっています。年式と走行距離ですが、ラベンダー号が平成3年登録で走行距離20万3,000キロメートル、湧ちゃん号と雁の里号が平成5年式でそれぞれ19万2,000キロメートル、19万5,000キロメートル、スポーツ振興号が平成16年式で10万8,000キロメートルとなっております。

定期点検は実施しておりますが、経年による故障も発生している状況です。主な故障ですが、昨年度は湧ちゃん号のバックモニターが故障、今年度は雁の里号のクラッチオイル板、サイドブ

レーキ、ラジエーターが故障、そして湧ちゃん号、ラベンダー号、スポーツ振興号の3台ではエアコンを修繕している状況です。

次に、町バスの利用状況についてですが、平成26年度ではラベンダー号が54回の1,321人のご利用、湧ちゃん号が44回の1,236人のご利用、雁の里号が36回の1,146人のご利用、スポーツ振興号が83回で1,401人のご利用でした。4台合計で217回の5,104人が利用しております。

利用内訳は、各課の行事や研修での関係団体の利用が4台で131回、教育委員会の学校関係行事の利用が4台で73回、スポーツ団体利用はスポーツ振興号のみで13回となっています。また、平成26年度で同一日に4台同時運行した回数は8回で、3台運行した回数は14回でした。ほかに湧ちゃん号と雁の里号は冬期間の11月から翌年3月の4カ月間はスクールバスとして利用している状況です。

以上を踏まえた町営バスの更新計画についてですが、現在のバス保有台数は合併前から引き継いだもので、美郷町の規模等を踏まえた計画的台数ではないこと、また現在冬期間は2台の運行となっていること、そして更新に1台数千万円必要なことなどを踏まえ、町としましては、さきに述べました利用実態や利用内容の将来的な適否、そして維持管理経費等を総合的に勘案しながら、短期間のレンタルなども視野に入れて検討し、今後、町有バスの更新計画をできるだけ早期に策定してまいりたいと存じます。以上です。

○議長（高橋 猛君） 再質問ありますか。（「ありません」の声あり）

これで、11番、熊谷隆一君の一般質問を終わります。